
過ちのライゼ

小鳥遊奈鳥。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

過ちのライゼ

【Nコード】

N9673Y

【作者名】

小鳥遊奈鳥。

【あらすじ】

十三年前のある日、突如世界を闇で覆った日 通称、黒昼くろけつの日。その日を境に世界では能力に目覚める人間が出てきた。しかし、人智を超えた能力を持ったがために忌避されたり差別されたりする能力者たち。そうならないように能力を万人のために生かす神雑学園能力運用部の面々。四月も半ばの頃、一人の男子生徒が神雑学園に転入してきたことで物語は動き始める。学生らしい日常や能力者としての葛藤を描いた能力者系学園モノ。

プロローグ（前書き）

来年、どこかの出版社に応募しようと思っ
て書き温めていた“過ちのライゼ”ですが、まア現実的に考
えて無理だよ……就職するし。

ということとせつかく書いたんだから小説家になろう
うへ投稿することにしました。

たくさんの方の目に触れてもらえたら嬉しいです（*、*、*）

twitterやってます。

ユーザー名はtakanashinatorです。

更新情報や執筆状況などをつぶやいていきたいと思
います。

他にも小ネタや裏話、他諸々をつぶやいていき
たいです。

<http://twitter.com/takanashinator>

感想に評価、誤字脱字の報告などお待ちしております。

プロローグ

世界は理不尽で満ちている。それは、どこの誰が言ったのだろうか……

その言葉を聞いた時はそんなことはない、世界は案外悪くないものだと思えた。家はごく一般的な家庭よりもちよつとだけ裕福で、父と母と兄との四人暮らし。それなりの年頃らしく学業に部活、恋に興味にと、ちよつと満足いかない時はあつても、充足した日々だった。

けど、世界は理不尽で満ちていると言つのはこの世界の真理なのだろう。

不幸は誰にでも突然襲い掛かるものだ。と、テレビで言っていたけど、それが自分の人生に当てはまるとは思わずに生きてきた。

ニユースキャスターが毎朝届ける不幸な出来事を尻目に学園へと登校するように、同じ日本での出来事もどこか遠い世界で起きることにのよつと感じていた。

身近な人が事故で亡くなるのも家族の手で殺されるのも、それが自分にもいつか訪れるかもしれないと全く思わなかったわけではなけれど、それでも、やっぱりそんないつかは訪れずこともなく、私は平々凡々に生きていくのだろうと思つていた。

それが壊れたのはいつだろう……

父が一番の親友だと思つていた人に騙され、全てに絶望し、楽に

なるためにと自殺した時から？ 母が全てに嘆き、得体のしれない宗教を心の拠り所に信奉し始めた時に？ それとも兄が全てに憤怒し、世間では許されない行為に走った時？ もしかしたら私が……いや、どれも違う。きっと私が生まれる前からこの世界は理不尽で壊れていたのだろう。

それでも私はこの理不尽で壊れた世界から父や母、兄のように逃げたりすることも出来ずに、ただ自分に嘘を吐いて生きていく。

人から見ればそれも逃げていることになるのだろうけど……

くるり、くるり。

過去が回る。

「最悪な目覚めだわ……」

のっそりと体を起こした少女は、枕元に置いてあった携帯電話を開いて日付と時刻を確認する。

四月十五日の月曜日。時間は六時十五分。

いつも起きる時間よりいくらか早い目覚めに少女は目を細める。

「……ああ、そういえば今日であれから一年が経ったのね……通りで夢見が悪いはずだわ」

一年前の四月七日に少女

真崎空音が信じてもない神から、

要りもしない傍迷惑はためいわくな能力に目覚めさせられた日。

そして、それは……空音が嘘うそを吐はき始めた日でもある。

「はあ……」

空音は携帯電話のアラーム機能を消してベッドから起き上がると、着ていた寝巻をベッドに投げ捨て、栗色の髪の毛を靡なびかせて浴室へと歩いて行った。

窓の外の天気は快晴。

それは空音の心情とは全く逆の空模様だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9673y/>

過ちのライゼ

2011年11月29日00時48分発行